

ふれあいの心がつまっています。

ぽけっと

2018 SPRING
第117号

野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

 この情報誌は、一部赤い羽根共同募金配分金により発行しています。



目次

- P2 平成30年度
野木町社会福祉協議会事業計画
- P3 平成30年度
野木町社会福祉協議会予算
- P4 平成30年度
ホープ館講座受講者募集
- P5 ひまわりカフェ
デマンドタクシー「キラ輪」号のお知らせ
- P6 5月は赤十字運動月間です！
ボランティア募集のお知らせ
- P7 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは？
- P8 第1回 ひとりぐらし高齢者の
交流会のお知らせ

野木町社会福祉協議会・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会

ホームページアドレス <http://www.nogi-shakyo.or.jp>

平成30年度 野木町社会福祉協議会事業計画

■ 法人運営事業

◆ 理事会・評議員会・監査会の実施

- ・理事会、評議員会、監査会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催

◆ 会員増強の強化

◆ 福祉サービスの運営適正

◆ 法人成年後見事業の施行実施に向けた調査

◆ 事務局活動

■ 地域福祉活動事業

◆ 地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の進捗管理

◆ 災害ボランティアセンター設置・運営に係る整備の実施

- ・災害ボランティアセンター運営に係る資機材の整備
- ・野木町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの検証
- ・野木町社協職員災害対応マニュアル（ハンドブック）の検証
- ・災害ボランティア活動ガイドブックの検証
- ・BCP（事業継続計画）マニュアルの検討

◆ 社会福祉等のボランティア活動支援

- ・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会の支援と助成
- ・手話・朗読・点訳講座の開催
- ・傾聴ボランティア養成講座の開催
- ・福祉教育推進連絡会議の開催（年3回）
- ・地域福祉新聞の発行
- ・学校における福祉教育への支援活動
- ・ボランティアサマースクールの開催
- ・小学生チャレンジスクールの開催
- ・One day ボランティアスクールの開催

◆ 在宅福祉活動

- ・福祉機材の貸出
- ・ふれあいサービス(住民参加型在宅福祉サービス)事業

◆ 日常生活自立支援事業(愛称 あすてらす)

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的金銭管理サービス
- ・書類等預りサービス
- ・生活支援員の研修参加

◆ 緊急食糧等給付事業

◆ 福祉団体活動支援・協力

■ 共同募金配分金事業

◆ 広報・啓発活動

- ・社協情報誌『ぼけっと』発行
- ・地域福祉新聞発行
- ・社協福祉サービスガイドブックの活用

◆ 高齢者の社会参加

◆ 世代間交流事業

◆ 児童・生徒の福祉教育活動支援助成

■ 社会福祉基金事業

■ 資金貸付事業

◆ 資金貸付相談

- ・生活一時資金
- ・医療・介護一時資金
- ・家屋修理一時資金
- ・奨学一時資金
- ・その他の一時資金

■ 生活福祉資金貸付事業

◆ 資金貸付相談

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・緊急小口資金
- ・教育支援資金
- ・臨時特例つなぎ資金

■ 地域福祉ネットワーク事業

◆ ふれあい福祉総合相談

- ・心配ごと相談
- ・法律(弁護士)相談
- ・介護相談
- ・ボランティア相談
- ・生活資金・地域福祉権利擁護相談

■ 外出支援サービス事業

■ 配食サービス事業

■ 居宅介護支援事業

◆ 居宅介護支援事業所の運営

■ 居宅介護等事業

◆ 訪問介護事業所の運営

- ・事業所の運営
- ・自立世帯や制度対象外サービスへの取り組み

■ 障害福祉サービス事業

■ 指定管理事業

◆ 野木町老人福祉センターの管理運営

◆ 講座等の開催

- ・生きがい講座
- ・健康体操教室

■ 地域包括支援センター事業

◆ 地域包括支援センターの運営

- ・総合相談支援業務
- ・権利擁護業務
- ・包括的・継続的ケアマネジメント支援
- ・指定介護予防支援事業所の運営
- ・安全・安心見守りネットワーク事業支援
- ・認知症施策の支援

■ デマンド交通運営事業

■ 日本赤十字社活動と共同募金活動

◆ 日本赤十字社栃木県支部野木町分区分事務局

- ・日赤会員増強運動の実施
- ・被災世帯への救援物資の援助(毛布・布団・日用品等)
- ・災害等による被災地への義援金等の受付
- ・日赤支部事業(救急法講習会等)の実施及び受付事務
- ・被災地救援活動の実施・援助

◆ 栃木県共同募金野木町支会事務局

- ・赤い羽根共同募金運動の実施
- ・災害等による被災地への義援金等の受付

■ その他の支援活動（リサイクル関連）

- ・不要入れ歯等貴金属リサイクルの国際協力支援
- ・ペットボトルキャップの国際協力支援(ワクチン還元)
- ・使用済み切手収集の国際協力支援

平成30年度 野木町社会福祉協議会予算

法人全体

(単位: 千円)		(単位: 千円)	
収 入	193,048	支 出	193,048
(事業区分間内部取引消去額 3,500)		(事業区分間内部取引消去額 3,500)	

社会福事業区分

○収入(科目別) (単位: 千円)

科 目	本年度予算額
会費収入	3,500
寄付金収入	1,050
経常経費補助金収入	35,227
受託金収入	33,560
貸付事業収入	795
事業収入	1,013
負担金収入	480
介護保険事業収入	29,410
障害福祉サービス等事業収入	456
受取利息配当金収入	14
その他の収入	15
事業区分間繰入金収入	3,500
積立資産取崩収入	2,000
前期末支払資金残高	13,716
合 計	124,727

○支出(事業別) (単位: 千円)

事 業	本年度予算額
法人運営事業	45,712
地域福祉活動事業	2,806
共同募金配分金事業	1,829
社会福祉基金事業	1,007
資金貸付事業	1,197
生活福祉資金貸付事業	98
地域福祉ネットワーク事業	9,752
外出支援サービス事業	421
配食サービス事業	1,812
居宅介護支援事業	21,834
訪問介護事業	15,879
生活支援型訪問介護事業	5,918
障害福祉サービス事業	457
老人福祉センター管理運営事業	22,085
内部取引消去額	▲6,080
合 計	124,727

公益事業区分

○収入(科目別) (単位: 千円)

科 目	本年度予算額
受託金収入	54,321
事業収入	1,994
介護保険事業収入	12,203
受取利息配当金収入	2
その他の収入	1
前期末支払資金残高	3,300
合 計	71,821

○支出(事業別) (単位: 千円)

事 業	本年度予算額
地域包括支援センター事業	37,122
予防給付事業	15,530
デマンド交通運営事業	19,169
合 計	71,821

平成30年度 ホープ館(野木町老人福祉センター)講座受講者募集

町内在住の60歳以上の方を対象とし、健康維持・増進と文化教養の向上を図ることを目的に、明るく楽しく、生きがいのある毎日を過ごせるよう、次の事業を行います。

さわやかな新緑の季節、新しい自分への一步を踏み出しませんか？
受講を希望される方は、下記によりお申込みください。

生きがい講座 平成30年6月～平成31年2月

体の老化防止・健康保持
柔軟運動・軽スポーツ等

健康体操教室

講師/小澤 洋子 先生

毎月第1～4週 木曜日

午後2時～3時30分

定員 20名



60歳からの男性の身体作りを目的に
機能維持や認知症を防ぐ体操教室

メンズ フィットネス教室

講師/小澤 洋子 先生

毎月第2、第4週 火曜日

午後2時～3時30分

定員 20名 (男性のみ)



少人数で、きめ細やかなレッスン
今年度はちょっとだけスマホも教えます♪

初心者向け パソコン講座

講師/(株)BLINK

毎月第1～4週 水曜日

午前10時～正午

定員 5名



水彩画&パステル画にチャレンジしませんか？
美しい絵を描いて、生活も彩り豊かに

水彩画& パステル画講座

講師/間野 匡章 先生

毎月第1、第3週 月曜日

午後1時30分～3時30分

定員 20名



※各講座ともに初心者並びに前年度受講されていない方を対象とさせていただきます。

《受講申込方法》

- 受講対象者 野木町在住60歳以上の方
- 受講料 無料(材料費等は各自負担)
- 申込先 ホープ館(町老人福祉センター)へ直接ご来場の上、本人がお申込みください。
(代理人の申し込み、電話での申し込みは受付できません。)
- 受付期間 平成30年5月7日(月)～5月18日(金)まで(土・日は除く)
定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
- リエンション 平成30年5月31日(木)午前9時30分～



ひまわりカフェ



「ひまわりカフェ」とは認知症の方やその介護をしている方、認知症に関心がある方など、誰でも気軽に利用できる憩いの場です。

認知症に関することをみんなで共有してみませんか？

平成30年度は4回開催予定です。

第1回

日時：平成30年6月20日（水）
午後1時～午後3時

会場：野木町老人福祉センター（ホープ館） 2階 会議室

内容：講師 古河赤十字病院認知症疾患医療センター
情報交換 など



<問い合わせ先>

野木町役場 健康福祉課高齢対策係 Tel 57-4173

野木町地域包括支援センター（ホープ館内）Tel 57-2400

申し込み不要、
出入り自由です♪



デマンドタクシー「キラ輪号」からのお知らせ

『キラ輪号』は、「通院」、「買い物」、「役場・公民館・ホープ館」、「駅」あるいは「お友達の家」等に行くのに利用されています。



利用案内

はじめに利用登録

ご利用を希望される方は、野木町社会福祉協議会（町老人福祉センター「ホープ館」）又は町都市整備課都市計画係にて「利用登録票」をご記入ください。

利用券を事前にお求めください

利用券販売場所
○町社会福祉協議会（町老人福祉センター内）
○町都市整備課都市計画係
○キラ輪号（デマンドタクシー内）

電話で予約します

利用するときは、予約センター
☎54-5515 へ電話予約してください。

料金は利用券で支払い

1回の乗車で利用券1枚が必要です。

利用券(1回(片道))

大人(中学生以上)	300円	子ども(小学生以下)	200円
75歳以上	200円	3歳未満	無料



免許返納者に対する利用券の交付について

75歳以上で平成21年4月以降に運転免許証を返納した方は、窓口で手続きをした上で利用券2冊（200円券×20回分）を1回限り無料で交付します。

- ▶手続きの際、準備していただくもの
 - ・運転経歴証明書 ・印鑑
- ▶手続き窓口について
 - ・野木町社会福祉協議会（町老人福祉センター内）
 - ・町都市整備課都市計画係



キラ輪号は乗り合いのタクシーです

同じ時間帯に予約された方が複数いる場合は、**道順に回り、それぞれの目的地まで運行します。**

お迎えの時間は遅れることがあるをご理解のうえ、到着時間に余裕をもってご利用ください。

皆様のご理解・ご協力をお願いします。



問い合わせ先

町都市整備課都市計画係	☎ 57-4161
町社会福祉協議会	☎ 57-3100

5月は赤十字運動月間です!

～皆様のご協力をお願いいたします～

◆赤十字運動月間とは？

5月1日は、日本赤十字社の前身である「博愛社」が創設された日であり、5月8日の「世界赤十字デー」は、赤十字の創設者であるアンリ・デュナンの生誕の日です。こうした歴史的な日のある5月を毎年『赤十字運動月間』として、赤十字活動へのご理解とご協力を呼び掛けています。

皆様方には例年多大なご協力をいただいているところでございますが、本運動の趣旨をご理解いただき、本年もご協力をよろしくお願い申し上げます。



～おしらせ～

平成29年5月25日(木)
「平成29年全国赤十字大会」にて野木町分区が表彰されました。



野木町の赤十字担当窓口
野木町社会福祉協議会 (野木町友沼 5840-7)
Tel 57-3100

平成30年度 各種ボランティア 養成講座予定

野木町社会福祉協議会は、下記のとおり平成30年度の各種ボランティア養成講座を予定しています。詳細やお申込み方法などは、野木町社会福祉協議会「ぼけっと」やホームページでお知らせしていきます。皆様のご参加お待ちしております。



講座	内容	対象	実施予定
ボランティア全体研修会	福祉に関する講演会	ボランティア会員	4月
小学生チャレンジスクール	福祉講座、体験学習等	町内小学生	7月
ボランティアサマースクール	福祉講座、施設体験等	中学生以上	7月
Onedayボランティアスクール	1日福祉体験講座	町内中学生	8月
災害ボランティア養成講座	災害時におけるボランティア活動対応についての学習	一般町民	9月頃
傾聴ボランティア養成講座	より相手を理解するための技術(傾聴)の学習	一般町民	10月頃
福祉講座(手話・点訳・朗読)	障がい者等の理解を深めるための学習	一般町民	10月頃

ボランティア 募集!!

あなたのチカラが、
地域の笑顔に
つながります(^ ^)

配食ボランティア

65歳以上で様々な理由により調理が困難な高齢者に対して、昼食の弁当配達と安否確認を行うボランティアです。

【内容】2人1組での配食活動。運転、同乗、または両方。

【日時】金曜日(月1回程度)午前10時45分 ホープ館(町老人福祉センター)集合

自家用車送迎ボランティア

国分寺特別支援学校に通学する生徒さんの、自宅から野木町役場(通学バス停留所)までの送迎のボランティアです。

【内容】生徒の自宅から野木町役場(通学バス停留所)までの送迎

【日時】平日(月1回) 登校時/午前7時45分自宅
下校時/午後3時野木町役場

申込み・問い合わせ先
野木町社会福祉協議会
☎57-3100



福祉サービスを利用して 困ったことは ありませんか？

福祉・介護サービスへのお問い合わせ、相談は下記事業所、第三者委員まで、お気軽にご相談ください。

野木町社会福祉協議会
☎57-3100

第三者委員

- ・小関 良枝
- ・平塚 四喜夫
- ・知久 文江



野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画

～支えあい ともに生きる 笑顔あふれるまちづくり～

第2回 地域福祉計画・地域福祉活動計画ではこんなことに取り組みます

ぼけっと第116号では「地域福祉計画・地域福祉活動計画とは？」と題し、お伝えしました。今回は、基本理念である「支えあい ともに生きる 笑顔あふれるまちづくり」の実現に向けた4つの基本目標を紹介したいと思います。



基本目標1 支え合う心を育む人づくり

地域福祉を支える主役となるのは、地域を知る住民一人ひとりです。地域への関心を高め、福祉に対する理解を深める学習や体験の機会を充実し、これからの地域を担う人材を育成します。

また、そうした人材の育成を通じて野木町にいつまでも住み続けたいと思えるよう働きかけます。



基本目標2 地域の絆づくり

地域福祉の推進においては、行政サービスだけではなく、地域の実情に即した住民自身による主体的な支えあいの活動や地域づくりへの取組が求められます。

そのため、身近な地域での近所付き合いやあいさつ運動、仲間と交流を深めるためのふれあいサロンなどへの住民参加を促進し、誰もが笑顔でつながることのできる地域の絆づくりをすすめます。



基本目標3 みんなでつくる安全・安心のまちづくり

日頃から住民同士が積極的にコミュニケーションを図り、災害時や緊急時に助けあいができる体制をつくっていきます。

また、住民の地域での暮らしを支えるために、支援を必要とする高齢者や障がい者、子どもなどの個別のニーズを把握するとともに、社会問題となっている虐待やいじめ、生活困窮などへの早期対応を可能とする見守り体制を構築します。



基本目標4 地域福祉の仕組みづくり

家族で助けあう力や地域で支えあう力の低下によって、孤立する住民が増えており、自分の頑張りや身近な人たちの協力といった「自助・互助」や「共助」だけでは問題の解決に至らないケースが少なくありません。

また、問題の多様化・複雑化により、福祉、保健、医療、介護、就労など多岐にわたる支援や専門性を要する支援が必要とされており、町や社協、関係機関等が協働し、それらに対応するための包括的な相談・支援体制を構築します。

笑顔満点! 健康生活

知っていますか? カムカム標語

よく噛むことは、単に食べものを体に取り入れるためだけではなく、全身を活性化させるのに大変重要な働きをしているのです。この噛む効用について学校食事研究会がわかりやすい標語を作りました。弥生時代の人は現代人よりも何倍も噛む力が強かったと考えられています。

「ひみこのはがいーぜ」

- | | |
|--------------|---------------------------------------|
| ひ…肥満予防 | よくかむことで肥満を予防します |
| み…味覚の発達 | よく噛むと味覚がはっきりと分かります |
| こ…言葉の発音ははっきり | お口の筋肉が使われ、言葉の発音がよくなり、表情豊かになります |
| の…脳の発達 | 脳の活性化につながり、子供の知育を発達させ、高齢者の認知症の予防になります |
| は…歯の病気予防 | 歯の病気を防ぎます。唾液が多くなり、ドライマウスや虫歯、歯周病を抑制します |
| が…ガン予防 | 唾液に含まれる酵素が発がん作用を消してくれるといわれています |
| い…胃腸快調 | よく噛むことで消化酵素がたくさん出て胃腸の動きを促進します |
| ぜ…全力投球 | よく噛めば全身に活力がわき体力が向上します |



よく噛むことは健康になれる秘訣です。よく噛めるよう歯を大切に！！

平成30年度 第1回ひとりぐらし高齢者交流会

野木町社会福祉協議会では、平成30年度第1回ひとりぐらし高齢者の交流会を開催いたします。
参加ご希望の方は、下記によりお申し込みください

- ★日 時 平成30年5月29日(火) 午前9時30分～午後4時15分
- ★行き先 足利市・史跡足利学校・足利フラワーパーク 他
- ★参加対象者 町内在住で65歳以上のひとりぐらしの方
- ★交通 町有バス
- ★集合場所・時間 ホープ館(町老人福祉センター) 午前9時
- ★申込定員 50名(定員になり次第締め切りにさせていただきます。)
- ★申込方法 申込受付は5月7日(月)～5月18日(金)です。
☎57-3100又は直接野木町社会福祉協議会
(ホープ館)までお申し込みください。(土・日を除く)
また、当日ホープ館(老人福祉センター)までの送迎を
希望の方はお申込みの際にお伝えください。



善意の寄付

《1月》

・一般社団法人小山歯科医師会 様
..... 100,000円



《2月》

・矢畑むらづくり組合 様 100,000円

《3月》

・卯ノ木クラブ 様 16,523円
・野木手打ち蕎麦愛好会 様 10,000円

ありがとうございました!!

『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

相談種別	相談日・時間	相談内容
心配ごと相談	毎月 第1・第3水曜日 午前10時～正午	家庭の悩み 心配ごとのある方
法律(弁護士)相談	毎月 第3木曜日 午前10時～正午	法律に関わる相談のある方 予約が必要ですので、 下記までご連絡ください。
ボランティア相談	月～金曜日 午前8時30分～ 午後5時15分	ボランティア保険の加入や、 社会福祉支援活動等に 関する相談のある方
介護相談	月～金曜日 午前8時30分～ 午後5時15分	介護に関する相談 のある方
生活資金・ 地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～ 午後5時15分	生活資金や日常生活 管理に心配のある方

●相談は無料・秘密は厳守いたします。
●法律相談は、事前予約が必要です。また、相談については1人2回(平成30年度内)までとします。



場所・問い合わせ先

野木町社会福祉協議会
(野木町老人福祉センター内)
電話 57-3100
FAX 57-3101

訪問介護ヘルパー募集

問い合わせ先 野木町社会福祉協議会 Tel 57-3100

内容:訪問介護
資格:介護職員初任者研修修了者
(ホームヘルパー2級)以上
普通自動車免許
給与:時給1,200円～
時間:午前8時～午後6時(時間帯・曜日応相談)
【勤務】週1日～3日程度

待遇:労災、処遇改善手当あり
訪問時は、自家用車使用、1件につき100円の交通費支給
応募:まずは、お気軽にお問い合わせください
履歴書(写真貼付)持参又は郵送可
その他:町社会福祉協議会ホームページ
<http://www.nogi-shakyo.or.jp/>

